

福工会報





福岡工業工会

会長 廣津良二

(採鉱冶金 昭和四十二年卒)

永い歴史に培われたノウハウを活かし

明けましておめでとうございます
会員の皆様におかれましては、ご家族とともに健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

この度(平成二十一年)昨年五月の評議員会において、瓜田前会長の後任として、工友会会長の重責を担う事と成りました。

会員の皆様には多々ご迷惑をお掛けすると思いますが宜しくお願ひ申し上げます。

昨年は、自民党から民主党へ政権交代となり平成二十二年の政治経済に良い方向にカジを取り発進する事を願う年に成ることを希望したいと考える次第です。

工友会と致しまして、昨年の不況から脱する事を新政権に期待をかけ日本のまじめな物作りが、世界でも活躍することと思ひます。その為にこそ永い歴史に培われた、伝統によるノウハウを最大限に活

かし「福工魂」を発揮する機会が訪れる事と願う次第でございます、

実業高校を取り巻く教育環境は必ずしも良好とは言えませんが、我が母校は工業高校の拠点高校に指定され、教育環境が充実されつつあります。

これらの事を踏まえまして工友会と致しましても学校支援の輪を一層拡充し運営してまいりたいと計画しておりますので、皆様の一層のご支援、ご協力をお願いする次第です。

私共財団法人組織の公益法人改正により体制作りを進めておりますので、この件に関してには機会のある毎にご報告申し上げますと考えております。

工友会々員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げますと共に年の始に当たりご健勝とご活躍を祈念し年頭の挨拶といたします。



福岡県立福岡工業高等学校

校長 野見山 香樹

元気で逞しい福工生

明けましておめでとうございます。
工友会の皆様方におかれましては、全国各地でご活躍されていますことを心からお喜び申し上げます。また、平素からの深いご理解と物心両面にわたる心温かいご支援を賜り、衷心より感謝申し上げます。

さて、現在、生徒たちは、「燃える福工生、目指せ日本一」、「チーム福工」を合い言葉に、文武両面にわたり精一杯取り組んでいます。昨年度の出席皆勤者は全校で五十二名のほり、部活動加入率は八二%を超えるなど、生徒たちは元気に登校し、学業や部活動に頑張っています。

学業面では、「高校生技術・アイデアコンテスト全国大会での優良賞のダブル受賞(電気工学科・都市工学科)」や「エネルギー利用技術作品コンテスト、文部科学大臣賞受賞(電気工学科)」など、全国レベルの高い評価を受けております。

また、部活動では、今年度も水

球部がインターハイや国体に出場しました。また、本校ラグビー部から一名の生徒が国体の福岡県代表選手に選拔され、福岡県チームの全国優勝の一翼を担って活躍しました。さらに、グリーククラブ(男声合唱)が三重県で開催された全国高等学校総合文化祭に出場するなど、運動部・文化部ともに熱心に活動しています。

工友会の皆様方にとりましては、少々寂しいことかもしれませんが、旧校舎からの改築工事もようやく終了し、教室棟・管理棟・中庭が完成して、より明るいイメージの学校になりました。是非、学校へも足を運んでいただければと思います。最後にりましたが、今後とも本校に対しまして変わらぬご支援を賜りますとともに、工友会がさらに発展されますことをご祈念申し上げます。

粹星会

会長 戸次邦直

平成二十一年度 粹星会総会について

平成二十一年度粹星会総会が、十月十七日（土曜日）平和楼天神店にて一〇三名の皆様にご出席頂き開催されました。開会のことは石橋英詩副会長、会長挨拶を戸次邦直会長、乾杯の発声は本年卒業の和田竜祐（リヨウスケ）さんに音頭をとって頂き、なごやかなムードで宴会がスタートしました。

総会当日が八十九歳の誕生日とは思えない程若い、許斐賢三先輩の河内男節で一気に盛り上がり、法被交換では次年度当番幹事の白

水英俊による、次年度総会へのやる気に満ちたスピーチと、堂々とした校歌斉唱には、頼もしさを感じました。閉会の挨拶は久保輝信副会長の福工後輩を思う話によって閉会されました。

文責 当番幹事長 加藤克則



建友会

会長 田中克芳



平成二十一年度から会長を務めさせて戴いておりますS四十八年卒の田中でございます。

昨年五月十五日の総会は、三〇〇名を超える皆様の参会にて、盛大に催されたことを大変感謝しております。

また同月十九日には宗像グロバルアリーナでの「進路宿泊研修」での講師（S五十五当番幹事三名、夏休み期間中のインターンシップ（就業体験）での生徒の受け入れ（三社）、本当にありがとうございました。

母校の生徒は大変頑張っています。

昨年十月の福岡県建築士事務所協会主催の「県内高校生による建築設計競技」において、昨年に続き県知事賞を受賞、また県教育委員会賞、県住宅センター理事長賞など主要九賞のうち六賞を受賞するという快挙を成し遂げました。

建友会として毎年二月に卒業設計コンペの審査を行い、優秀者を表彰してきましたことが、少しでもお役に立てたのであれば幸いです。

昨年来、一向に衰えない新型インフルエンザの猛威にさらされていますが、皆様方にはくれぐれもご自愛ください、今年も総会で元気なお姿を拝見できることを祈念しております。

いろいろと年間行事の報告をさせて戴きましたが、会友の皆様のご協力があればこそその活動でございますので、ご支援ご指導の程、何卒よろしくお願い申し上げます。



機友会

会長 岸原隆一

機友会新会長を拜命して

新年明けましておめでとうございます。

昨年十月度、第二十四回機友会総会において、会長に選任いただきました、四十三年卒、岸原隆一でございます。

会員皆様方の御協力をいただき微力ながら重責を果たして行く所存です。よろしくお願い申し上げます。

前任の植田会長には、十一年間の長期に渡り、お世話いただき、総会運営・工友会費の徴収等々で、多方面に恒り一人三役の、ご苦労、ご迷惑をおかけしました。加えて、機友会活動に多大なる功績を残されました事に對しまして、会員一同になりかわりまして心より感謝、御礼申し上げます。

歴史ある機友会を、今後、承継運営していくにあたり、私見の範囲ではありますが、「役員、クラス世話人の多数化、充実化を計る」を主体に進めて行きたいと思っております。

毎期の運営主体が、前向きに進めば、今後懸案である機友会当番幹事不足の解消、及び、工友会費の徴収維持に直結すると考えてお

ります。

環境が変化し、それにつれ世代交代が進み、温度差が生まれ、機友会全体の連帯意識が稀薄となりつつあります。

この様な世情を肌で感じますが、これからは、私だけでなく役員一同トロイカ体制を築き、お互いの知恵を出し合い、世代間ギャップを埋めながら、心の絆、福工魂をしっかりとつなげていければと思います。

皆様の御支援を心より祈念いたします。

第24回 福工機友会総会



2009.10.16

採鉱金属情報会

会長 久保田利幸

平成二十一年度総会同窓会だより

『天高く馬肥ゆる秋』時は十月三日、所は天神の福新楼 泰山の間、昔若い衆(九十歳)から今若い衆(十九歳)まで総勢百十二人が集いし年に一度のお祭りだ。「オッショイ！」

今回のテーマは「総会は簡単に、同窓会はたつぷり楽しく」久保田新会長の挨拶・来賓祝辞等々手短に有り難く頂戴し、二十四分ジャストで総会閉会。

さて、いよいよお待ちかねの同窓会、井上顧問の乾杯の合図で堰を切って押し寄せるビール瓶やら中華三昧の面々、賑やかな宴会の中を流れる沖縄三線の音色♪

「ここは美ら海か?」「あんなー紹興酒ば飲み過ぎとつたい」アトラクションの数々もベリーグー。(ベリーダンスもやってたね。)

だが最高(採鉱)のアトラクションは太鼓の伴奏にみんなで歌った校歌と応援歌、懐かしいそれぞれの青春時代が蘇った。

『また来年も十月の第一土曜日の

晩方、元気に会おうや」を合言葉に散会していった大先輩や小後輩、そこには同じ校門をくぐった仲間たちの雄姿があった。(幕)



化友会

会長 森永博隆

化友会の絆

あけましておめでとうございます。

今年も十一月第二土曜日に、昭和十七年工業化学を卒業した第一期生から今年卒業する生徒まで、六九クラスからなる大クラス会が、四十歳になる当番クラスの手により開かれます。先輩諸兄との多くの出会いを楽しみにお待ちしております。

ちなみに、当番幹事を四十歳のクラスにした理由は、男の厄年から役を付けて災いを除いてあげようという、先輩がたの思いやりからだそうです。

私達も平成二年に当番を仰せつかり、昭和四十四年卒業生の仲間とともに準備をしていましたが、化学科がなくなるかもしれないという噂が立ち、危機感から世間に少しでもアピール出来る総会にしようと考えておりました。そこで、当時参議院議員で若者に人気があったアントニオ猪木氏を、同級生である岡部文明氏から紹介いただき、総会の前に講演をしていただくことになりました。

八〇〇人ほど集まった一般の方々からは入場料をいただき、工業化学OBも一二〇人から参加され、おかげさまで講演会も化友会総会も成功のうちに終わりました。新聞や他のメディア等の報道もあり、県立福岡工業高校の名前をいくらかでも世間に知らしめることができましたと、先輩諸兄から喝さいをいただき、四十四年卒の一同は大役を果たしたことに安堵しました。



光陰矢のごとしで、あれからあつという間に二十年が過ぎました。総会の幹事をさせていただいたおかげで四十四年卒業生は今でも固い絆で結ばれています。今年はその仲間も還暦を迎えます。正月二日にクラス会を開き、旧交を温め語り合うのを楽しみにしております。昨年当番幹事だった六十二年卒高田君達も一年間ご苦労様でした。クラスメートの絆をこれからも強めていってください。今年当番幹事の六十二年卒宮本君達一同、一年間お世話になります。仲間を信じお互い助け合いながら役職を全うしてください。必ずよりよい絆が生まれてくると信じております。三年間同じ学び舎で共に過ごした仲間ですから。最後になりましたが、工友会、化友会の皆様の益々のご発展とご健勝を祈念しまして新年のご挨拶とします。

電友会

会長 安河内 琢磨

同期生の心の交流と

親睦を深めよう

政権交代が起こり、六十年続いてきた政治の在り方が大きく変わろうとしております。時代の変化のスピードは年々速くなり、そのスピードについていくこと自体が至難の技にさえなっております。

この外部環境の中で、私たちは不易なものすなわち、変えてはならないものと、流行、変えていかなければならないものがあると感じます。そこに電友会の存在価値はあると考えています。私たちは、福岡工業電気科を三年間ともに過ごした仲間とともに、「夢と希望」を体験することが出来ました。この体験は人生の不易なもの羅針盤的役割ではないかと私は考えます。

電友会に初参加しているうちに、インターンシップで現役生徒さんを、当社に迎えたり、課外授業をしたり、就職のお世話と福岡工業高校現役生徒の触れ合いの中で私たちの人生の出発点を再確認することが出来ます。生徒達はよく訓練され、地域に誇れる学校になっています。また卒業生の先輩仲間の伝統ある学校への物心両面の支援活動は他

校にはない心温まる組織体であります。

今年「同期生の心の交流と親睦を深めよう」という方針で、①同期生の会社訪問。②病氣見舞い。③毎年の電友会の合同同窓会に懐かしい担任の先生を年度幹事さんのお世話でご招待して同期生のさらに心温まる会にしていきたいと考えております。



土木会

会長 逸見 清隆



会長就任のご挨拶

拝啓 新春の候、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。又、福工土木会の事業につきましては、平素より格別のご高配を賜り心より感謝申し上げます。

尚昨年、平成二十一年度福工土木会総会におきまして役員任期满了に伴う役員改選を行い新しい体制で出発しております。

さて、今を取り巻く社会は非常に厳しい状況にあり、特に雇用の下支えをしている建設業は同科を卒業した人々も政府が今回政権交代により打ち出した「コンクリートからひとへ」の政策をもろに受ける状況にありますが福工土木会の運営および発展に努力する所存でございます。

今後ともご協力の程よろしくお

願ひ申し上げます。

略儀ながら書中をもちましてご挨拶申し上げます。

【会員紹介コーナー】

会員紹介(今回は、平成十五年卒の梅田泰史さんです)

福岡市役所 住宅都市局 都市計画課に勤務しています。

これまで地域整備課で道路改良関連の仕事をしてきました。市民の方々の喜ぶ顔を見ると、この仕事に携わって良かったと思います。

現在は都市計画課に勤務しており、福岡の「まちづくり」の方向性を市民の方々と一緒に見出しています。今後も様々な形態の「まちづくり」に貢献したいと考えております。



電志会

会長 牟田 修一

明けまして

おめでとうございます

昭和四十一年に電子科の第一期生が卒業して四十五年が経ち、電志会の世代構成も厚くなりました。

この四十五年間は技術の革新とともに、バブル景気や近年のリーマンショックに始まる世界同時不況など、経済の浮沈に翻弄された半世紀ではなかったでしょうか。

まだ暫らくは見通しにくい時代が続くかもしれませんが、世情変動の中にあっても福工のブランド力は輝き続け、存在感は増々際立っていくものと思います。

このような社会で活躍するOBのため、より充実した電志会になるよう本年も努力を重ねてまいります。

その一環として、昨年同様今年も「新年電志会懇談会」を開きます。ふるってご参加下さい。



日時：1月11日(月)16時より

場所：わざわざ博多本店

博多区博多駅東1-12-12

問合せ：080-3374-9439(大谷)

定友会

会長 下 園 正 博

「定友会有志の集い開催」

昨年の目標、総会開催はできなかったが、八月一日八仙閣にて「定友会有志の集い」を開催した。出席者は少数ながら先輩後輩懐かしい仲間と旧交を温め盛会裡に終了した。

昭和五十三年に定時制卒業生で組織した定友会は、発足時には合同同窓会を定期的に開催していたが、その後は途絶えて今日に至っている。この様な現状を何とかしようと



協力を申し出てくれた会員の皆さんと定友会再建へ向けて活動を始めた。まずは総会開催に向け、先生方の協力を得て有志の集いを開催した。

会の最後に、全員で四月「定友会発足三十五周年記念合同同窓会」開催を了承し再会を誓った。

今年は皆様のお蔭で良い年になりそうです。

系島支部

優秀な中学生を福工へ
系島支部で進学支援・
学校訪問を実施

系島工友会（コ34 木村博通会長 一三〇〇名）では来年度進学予定の地区内の中学生・父母に呼びかけて、七月二十六日にバスを貸切り母校福工への進学支援活動として学校訪問を実施。

地区内の三つの中学校から二十五名の中学生・父母等の参加があり、参加した中学生は福工の設備や学習内容に目を見張っていました。

取り組みのきっかけは、昨年の総会で同窓会としてもっと母校発展につながる目に見えた活動を！との会長の呼びかけに応じて企画されたもので、初の試みとしては大成功をおさめました。

呼びかけは、地域新聞である「系島新聞」や地域に四万部配布されている「系島商業ニュース」等で宣伝し、中学校にも個々に働きかけて募集したものだ。

訪問では、学校当局の熱心な協力で枕崎副校長と重枝教頭の案内のもと二時間半にわたり電子工学科、機械工学科などを見学し、その内容と設備の充実に全員びっくり。

特に、全国大会でも優勝したロボット実演や数値制御で工作機械を自由に使うマシニングセンターの実習には、中学生だけでなく参加した工友会の会員も技術の発展にあたら

て感心していました。
更に枕崎副校長からこの不況の中でも就職の内定率が、すでに一〇〇%達成したことも報告され、参加したある中学生は普通高校にするかどうか迷っていたが、帰りには福工に決めたと言っていました。



第七回 系島工友会ゴルフコンペ

恒例の五月五日二丈CCCにおいて二十四名の参加がありました。

先輩、後輩仲良く日頃の腕を競い合いながら和気藹々のうちに親睦を深め楽しい一日を過ごしました。

優勝は前回準優勝の権藤事務局長がHD5で獲得されました。

表彰懇親会では次回参加希望が多くさらなるコンペ継続を切望します。

コンペ成績は以下のとおりです。

優勝 権藤 直（デシ60 工友会事務局長）

準優勝 秋吉 和博（ケ39）

第三位 青柳 正徳（下41）

実行委員長 河上 勲（セ37）

文責 岸原 淳（セ36）

東京支部

福工東京支部 総会開催

十一月十三日(木) KKRホテル東京で、野見山秀樹校長、廣津良二工友会会長、権藤直工友会事務局長の出席を得て、五十数名の参加者の下で開催いたしました。同窓会は青春を過ごした誰もが郷愁を感じ、母校の状況や旧交を温める場所でもあります。関東地区で活躍されている同窓も多く、できるだけ多くの参加者を期待して、各科毎の幹事の方々と数回に亘り芳野剛(化38卒)幹事代表のもと準備委員会を開きました。しかし、参加者は関東地区や首都圏に進出している同窓が年々減っていることと昭和二十年代から四十年代の卒業生が中心で残念ながら平成年代の参加はごく少数でした。

会は上海に赴任している山内康行氏(機38卒)が同窓会のために帰国し、軽妙な司会で始まり、福工の気風英知を確認したい福工魂ここにありと言うことで校歌・応援歌一号・二号の大合唱で盛り上がる総会でした。初参加でしたが東証一部上場会社のインボイス株式会社社長高添俊幸氏(電子55卒)の福工卒業後の活動と会社紹介で通信の新しいビジネスモデルの話で皆感心していました。

また会長の津上健一が九月二十日幻冬舎から全国書店で発売になった「今すぐ捨てたいビジネスの常識30」という題名で出版した著書六冊を希望者にじゃんけん勝負で楽しく配布し入手した人は大喜びでした。

予定をオーバーする程に時間の経つのを忘れ青春時代のひと時を懐かしみ楽しく過ごし、次回の再会を確認しあい和やかに閉会しました。 文責 津上健一

学校紹介

進路状況について

就職氷河期の中で大健闘 高卒求人は昨秋に比べ、四・五割減り、内定率も大幅に落ち込んだ。有効求人倍率は全国平均〇・七一倍、福岡は〇・五二倍で、正に就職氷河期の再来である。しかし、そのような中であって本校の有効求人倍率は四倍を超え、ほとんどの生徒が第一希望の会社に応募することができました。

新聞報道では、高校生の就職内定率は九月末現在、全国平均で三八％、福岡は二九％でした。一方、本校は一次応募で七六％が内定し、十一月末現在九七％に達しています。この社会情勢の中、本校においても求人数は昨年より三二％ほど減っていましたが、例年採用していただいている会社からの求人は一五％しか減っていませんでした。厳しい雇用環境の中で、これだけの求人と採用内

平成21年度 インターシップ協力事業所

会社名	人数
1 (株)INAX九州支社福岡ショールーム	2
2 (株)エヌ・エフ・ティ	2
3 (株)オートシステム	4
4 九州通信ネットワーク(株)	3
5 (有)九州デジコム	10
6 (社)九州電気管理技術者協会	4
7 九州電力(株)福岡西営業所	8
8 九星飲料工業(株)	4
9 (株)キューベン	3
10 空調技術工業(株)	2
11 (株)久保田運動具店	1
12 光陽自動車	1
13 西部ガス(株)	4
14 サナイ織物(株)	1
15 (株)サン・ライフ	2
16 (株)JR西日本新幹線テクノス	11
17 (株)清和	2
18 (株)デンソー九州	2
19 県立図書館	2
20 (有)中島鋳金工業	2
21 ナカテックコーポレーション	4
22 (株)長澤設計	1
23 西日本鉄道(株)	3
24 (株)日経西部製作センター	2
25 (財)日本環境衛生センター	2
26 (株)羽野製作所	3
27 P&L	1
28 (株)ビーエムディー	2
29 (株)日立産機システム	2
30 (株)福岡インテリア	1
31 福岡空港エンジニアリング(株)	3
32 福岡市水道局	3
33 福岡トヨペット(株)	2
34 福岡市住宅都市局	2
35 フジテック(株)九州支店	4
36 (有)プランニングピープル	1
37 (株)マルタイ	3
38 三菱電機FA産業機器(株)	2
39 三菱電機(株)パワーデバイス	3
40 宮崎電気商会	3
41 森尾プレス工業(株)	2
42 ロボスケエア	6
合計	125

就職内定企業一覧 (平成21年11月30日現在) (50音順)

会社名	人数	会社名	人数	会社名	人数
アイエックス・ナレッジ株	1	西武鉄道株	1	株日立製作所情報制御システム事業部	1
アイシン精機株	1	株清和	1	株日立製作所日立事業所	1
アオギ株	1	第一精工株	2	株日立製作所RAIDシステム事業部	2
旭硝子硝子工業工場	1	タイキ薬品工業株	1	株日立ビルシステム九州支社	1
株アスコム	2	株大建エンジニアリング九州事務所	1	株日立プラントテクノロジ士浦事業所	1
株山崎製機械株	1	大成印刷株	1	株ビックカメラ (関東)	1
株エクシオ三幸	1	大同特殊鋼株	1	福岡県国庫神社	1
株奥谷組	1	ダイハツディーゼル西日本株	1	福岡日信電子株	1
小田急電鉄株	1	大明ネットワーク株	1	社会福祉法人 福岡福祉会	1
株上組 東海支店	1	株タカヤマ	1	富士フィルムRIファーマ株	2
株関電工	2	株武田メカネ	1	株プリズトン	1
株木曾路	1	株竹中土木 九州支店	1	文化シャッターサービス株	1
株木建設株	1	株TKC九州統合情報センター	1	株本田技術研究所二輪R&Dセンター	1
株九建	1	株テクノロジネットワークス	1	株本田技術研究所四輪R&Dセンター	1
九州化工株	1	株九州株	1	株松尾建設株	2
九州計装エンジニアリング株	1	株電産株	1	株マルタイ	2
九州製氷株	2	株デンソー	1	株三井ハイテック	1
九州石油ガス株	1	株デンソー九州	1	三菱重工業株神戸造船所	1
九州総合建設株	1	株東京ガス株	3	三菱重工業株長崎造船所	1
(財)九州電気保安協会	1	株東京水道サービス株	2	三菱重工業株名古屋航空宇宙システム製作所	1
九州電力株	6	株東芝ITサービス株	1	三菱電機株福岡製作所	1
九州ニチキ工業株	1	株東芝 京浜事業所	1	三菱電機株FA産業機器	1
九州パッケージ株	1	株東芝 小向工場	1	三菱電機株九州支社	1
九州ビルウェア株	1	株東芝自動機器システムサービス株	1	株明月堂	1
九州旅客鉄道株	2	株東洋コンサルタント株	1	株明和製作所	1
株キューベン	2	株東洋システム	1	矢野建設株(福岡)	1
株京三製作所	1	株東洋製罐株 川崎工場	1	株やまやコミュニケーションズ	1
株三電設工業株	1	株独立行政法人国立印刷局 岡山工場	1	株US EN	1
空調技術工業株	1	株トマック	1	郵便事業株九州支社	1
グローリー株	1	株トヨタ自動車株	2	株ランテック	1
株ケイ・エス・ティ	1	株トヨタ自動車九州株	1	理想科学工業株	1
株こざき	1	(有)中山商店	1	株リョーユーパン	1
西部ガス株	3	株成富建設	2		
西部ガスリビング株	2	株西鉄電設工業株	1		
株サンオキ	1	株西日本鉄道株	4		
株サンコビルド	1	株西日本プラント工業株	2		
株サンディカ福岡事業所	1	株西村織物株	1		
株ジェイアル西日本新幹線テクノス	2	株日本通運株九州重機建設支店	1		
JFEスチール株西日本製鉄所	1	株日本通運株福岡海運支店	1		
シス・コンピュータ株	1	株日本通運株福岡警務支店	1		
シャープエンジニアリング株	1	株日本デジタル研究所	1		
シャープドキュメントシステム株	1	株ネクスト	1		
昭永ケミカル株福岡工場	1	株博多通信	1		
昭和ネオス株	1	株ハウス食品株福岡工場	1		
昭和電工株川崎事業所	1	株パナソニックテクノカルサービス株九州社	1		
信幸建設株	1	株羽野製作所	1		
新日本製鉄株八幡製作所	1	株日高建設株	1		
住友化学株千葉工場	1	株日立製作所エンタープライズサーバ事業部	1		
株住友金属小倉	1	株日立製作所情報システム事業部	1		

計158名

公務員採用試験 内定 (平成21年11月30日現在)

受 験 先	人数
防衛Ⅲ種試験 一般事務	1
福岡市役所 行政事務	1
福岡市役所 技術職(土木)	1
筑紫野市役所 行政事務	1
筑紫野市役所 技術職(土木)	1
自衛隊 一般曹候補生	1
自衛隊 2等陸空海士	2

延べ8名

国立高等専門学校 編入試験合格

学 校 名	人数	学 校 名	人数	学 校 名	人数
有明工業高等専門学校	2	佐世保工業高等専門学校	5	新居浜工業高等専門学校	3
北九州工業高等専門学校	4	詫間電波工業高等専門学校	1		
高知工業高等専門学校	4	津山工業高等専門学校	1		

延べ20名



(社)九州電気管理技術者協会にて
本校電気工学科3年 就業体験風景

定を頂けるのも、卒業生の皆様が、それぞれの会社でしっかり活躍され、また、高い評価を得られていることの表れだと思えます。心から感謝申し上げます。

次に公務員の内定状況について報告いたします。公務員希望者は、十三名と希望者は少ないのですが、その内十一名の生徒が、三十一の公共団体に一次合格し延べ八名が内定を果たしています。

進学については、高専に延べ二十名、私立大学にも五十二名が合格しています。また、卒業生の中には高専の専攻科或いは大学を経て、東京大学や九州大学、早稲田大学等の大学院に進み頑張っている人もいます。さて、工友会の皆様方には毎年進路宿泊研修や二年生のインターンシップ等で大変お世話になってます。後輩のためとはいえ、いつも快くご協力いただき心からお礼を申し上げます。

来年度も実施を予定しておりますので、ご依頼申し上げた折は、ご協力のほどお願いいたします。

私達進路指導部はこれからも生徒の「進路保障」に全力で取り組んでまいります。今後とも本校進路指導に對しまして、卒業生の皆様方のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

進路指導 山口敏廣

◆進学指導について

本年度、大学・短大・高専への進学を希望し、早朝補習を受講している生徒は九十二名です。スポーツ推薦や自己推薦受験を含めると、百名前後の生徒が、進学を希望して勉学に励んでいます。また高専編入試験は時期が早く、有明高専などすでに十二名が合格しています。

本校の進学指導で最も重要視しているの

は、基礎学力の養成と、専門教科学習の動機づけです。

現在の三年生には昨年度の十二月より、①基礎学力育成のための早朝補習、②国立大学・高専合格の実力養成を図る放課後補習、③学習到達度を確認するための校内模試、といった学習指導を行ってきました。

各大学の関係者からは、本校の卒業生を大変高く評価して頂いています。ひとつは出席率が抜群であるということです。これは本校の日頃の指導の賜だと思えます。もうひとつは専門に対する関心が深く、学年が進み実習や専門科目が増え、普通高出身の学生達をリードしてくれるということです。また本校卒業生の中には、現在九州大学大学院や早稲田大学大学院で学んでいる生徒達もいます。

大活躍！

卒業生の活躍を紹介します。

H21機械科卒 中嶋 卓也君



現在、北海道日本ハムファイターズにて活躍中。忙しい中、インタビューに答えて

いただきました。

○一年を振り返って

(思い出に残っている出来事)
大きなケがなく終わった事はとても良かった。一年目からほとんどの試合に出させてくれていい経験になったし、規定打席も立てて良かった。

有名な投手と対戦できたこと(クルーン、寺原、唐川、石川など)

○在校時の思い出

春の九州大会で優勝した事。
その時の長崎での宿泊も思い出になった。

○今後の目標

来シーズンは一年目よりいい成績を残してチャンスがあれば一軍に行って試合に出る。

○福工の同窓生に一言

この先頑張って一軍に行って試合に出るのでそのときはドーム・テレビで応援よろしくお願いします。

H21都市工学科卒 三嶋 一輝君

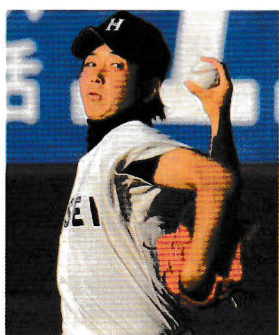


Photo By スポニチ

〈法大―東大〉 9回から登板し、三人でびしゃりと抑えた法大・三嶋

現在、法政大学在学。東京六大学野球にて活躍中。

三嶋君の活躍を、一部紹介させていただきます。

法大一年生 三嶋 六大学史上最速155キロ！

【法大―3東大】観客席がどよめいた九回から登板した法大一年生の三嶋が、先頭の高橋に投じた三球目。神宮球場の電光掲示板に東京六大学史上最速となる一五五キロが表示された。さらに次打者の田中の打席でも一五五キロをたたき出すと、どよめきは拍手に変わった。「数字はチラッと見ました。抑えることに集中する中で数字が出ればいいと思います」。一回を無失点に封じた十九歳は、はにかみながら答えた。

これまでの東京六大学の最速は03年秋の明大・一場(ヤクルト)と今春に早大・大石がマークした一五四キロ。だが東大では今秋のリーグ戦で中大・沢村が一五六キロをマークしている。「心の中では絶対抜いてやと思っています。『こいつは絶対打てない』という印象を与える球を投げたい」と大学生の神宮最速投手となることを誓った。

H17繊維システム科卒

田中 允信君

(H17繊維システム科卒→東亜大)
第三十六回社会人野球日本選手権にてJR九州優勝の立役者

新聞記事(毎日新聞)より抜粋

今大会の戦いぶりを象徴するような一打だった。延長十一回、2死二塁。JR九州の新人・田中允信(まさのぶ)。「東亜大出」の打球は詰まっていた。だが、それが幸いし、前進した中堅手のクラブはわずか

に届かず、二塁走者が決勝のホームを踏んだ。殊勲打の田中允信は、満面の笑みで言った。「詰まっても(野手の)間に落ちればいいと思って振り抜いた。しぶとく、粘り強くがJ.R.の野球ですから」

都市対抗の覇者・ホンダに一步も引かなかった。

田中允が決勝打



J.R.九州11回2死二塁、田中允が決勝点となる中前適時打を放つ

水球部 活動状況・戦績

今年度のチームは、三年生が六名・二年生が七名というメンバーで構成され、昨年に比べるとバランスのとれたチームでした。六月の末弘杯では三位という結果で終わりましたが、七月に沖縄で行われた九州大会では、高校総体は準優勝、国体は優勝という結果をだすことができました。

八月に行われた全国高校総体では、同じ九州ブロック代表の大分商業高校と一回戦に対戦するという皮肉な組み合わせとなりました。昨年、地元国体で強化していた大分商業高校を相手に、序盤の失点で動揺したところをつけ込まれ、最後まで追い上げはしたが、7-9で敗退しました。九月の新潟で行われた国民体育大会では、十一人中十人が福岡工業の生徒で出場し、一回戦

は香川県相手に24-4と快勝し準決勝リーグに進めました。順位決定リーグでは、優勝した京都府に2点差、IH準優勝の群馬県に1点差と、最後までわからないゲーム展開をするものの、惜しくも敗れ、七・八位決定戦にまわりました。順位決定戦でも接戦をものにできず、八位という結果に終わりました。

【戦績】

- インターハイ 一回戦
福岡工業 7-9 大分商業
- 国体 予選トーナメント
福岡県 24-4 香川県
- 準決勝リーグ
福岡県 5-7 広島県
福岡県 7-8 群馬県
福岡県 8-10 京都府
- 七・八位決定戦
福岡県 6-7 沖縄県

今年度もたくさんの応援を有り難うございました。これからも強い福岡工業高校を目指し、日々精進していききたいと思っています。

水球部コーチ 中嶋 崇光
(平成二年度 繊維工業科卒)



第八回高校生ものづくりコンテスト九州大会

建築科 建築↓木材加工部門
機械工学科↓旋盤部門
環境化学↓化学分析部門

建築科 (木材加工部門)

建築科三年 中村 翔

私は「ものづくり大会」に出場することで、多くのことを学びました。ものづくりの技術面は勿論のこと、精神面も大きく成長することができたと思います。

技術面では、「ものづくり大会」の課題を通して多くの技術を身に付けることができました。ものづくりの技術を習得するには、地道な反復練習が大事なので三ヶ月以上も同じ課題を作り続けました。完璧に作り上げるといえることはかなり難しく、必ずと言っていい程、失敗点は出ています。一つひとつその失敗点を克服していきなるとベストの状態では本番に臨めるように日々努力を重ねていきました。しかし、作品を完璧に仕上げるということは難しく、本番でも自分の納得の行く作品に仕上げることはできませんでした。しかし、それまでの努力が実ったのか、福岡大会では優勝することができました。

次に精神面では、ものづくりに対する考え方や、後輩の育成など、技術面よりも大事なことを多く学べたような気がします。材料に対する想いや、道具に対する想いなど、技術者としての心構えを自分なりに感じることができ、少しでも立派な技術者になれるように努力することができました。



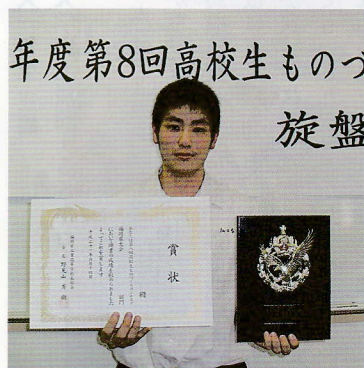
精神面では、まだまだ課題が多く残っていると思うので、これからも一人前になれるよう努力していきたいです。

九州大会では入賞することはできませんでしたが、「ものづくり大会」は自分にとって大きな財産になりました。

機械工学科 (旋盤部門)

機械工学科三年 小田 孝宏

高校生ものづくりコンテスト旋盤部門において、県大会で優勝することができ、本当に嬉しかったのですが、しかし九州大会では残念ながらいい結果を残すことができず、悔しい思いをしました。その反省を生かして、約一ヶ月後に行われた技能検定の普通旋盤二級に挑戦し、合格することができた。



年度第8回高校生ものづくりコンテスト 旋盤

きました。旋盤の実技で熱心に指導して頂いた先生や三年生でものづくりコンテストに出場する機会を与えてくださったことなどとても感謝しています。大会や技能検定に向けての旋盤作業は、先生方や後輩の協力が無いと効率的に進めることができません。周りの協力のおかげだと心から感謝しています。この気持ちを忘れずに就職してから前向きに仕事に励んでいきたいと思っています。

環境化学科 (化学分析部門)

環境化学科二年 丸山 直子

私がものづくりに出ることになったのは、三年生の代理としてでした。

最初実験の目的が分からないところから始め、毎日練習を繰り返す中で、内容を理解し、操作のスピードも早くなっていきました。



私の目標は県大会準優勝です。優勝はもう一人の三年生の先輩に、自分が先輩の引立て役になればと思ってました。しかし

結果は優勝で、私は九州大会出場という事になりました。福岡全ての工業高校の期待を背負う事になり、私はより一層練習に力を入れました。レポートの内容を濃くし、操作時間を十分縮め、学校の実習時間もものづくりの練習時間に費やしました。

夏休み入ってすぐ九州大会がありました。前日は佐賀で開会式、会場の下見です。他校の人は皆優秀そうで私は勝てるかとても不安で、その夜は何度もレポート書きの練習をしました。

当日、私は今まで練習した事全てを出し尽くしました。ミスはいくつかありました。自分の中で最高の出来です。しかし結果は三位。私は応援してくれた人達に謝りたい気持ちでした。しかし周りの人達は良く頑張ったと言ってくれて、私はその言葉に救われました。自分が頑張ってきた事は、この時の為にあるのだと思えました。

大会を終えて、私は様々な技術と周りの人の大切さを学びました。これは結果よりもっと大切な物です。

グリーククラブ

顧問 米村 英樹

グリーククラブにとって二十一年度は、活躍の場が例年のものに加えたいへん多い年となりました。六月には、福岡やフーリャバンドームのホークス公式戦の試合前セレモニーにおいて、国歌斉唱を担当しました。ふかふかのグラウンドで数万人の観客を前にし、選手を従えての歌唱、貴重な体験でした。八月には三重県津市で開催された高

文連の全国大会の合唱部門に、福岡県代表として出場しました。福工グリー、十七年ぶりの全国です。出場団体中、唯一の男声合唱団で、大変注目を集めました。十二月には年末恒例の九州交響楽団の特別演奏会と、本年は精華学園創立一〇〇周年記念音楽会に、いずれもベートーヴェンの第九交響曲の合唱団として(社会人・大学生に交じり、高校生としては福工グリーだけです)アクロス福岡シンフォニーホール、福岡サンパレスの舞台上に三度立ちます。

創部三十四年目の来年も、全国的にも貴重な高校生男声合唱の素晴らしさを発信していきます。今後とも応援をよろしくお願いたします。



定時制バドミントン部

現在、定時制バドミントン部は部員七人で活動しています。夏季大会での成績は、男子ダブルス(二年 坂口嘉宏、二年 佐藤啓太 ペア)が県大会に出場しました。唯一の定時制女子部員(一年 古川未来)は女子シングルスで県大会三位となり、福岡県代表として博多青松高校の生徒と共に団体の部で全国大会に出場。結果、全国三位となりました。

○全国高校定通大会団体戦

福岡県3-0 宮崎県

福岡県2-1 鳥取県

福岡県2-0 愛知県

準決勝

福岡県1-2 茨城県



秋季大会では、男子ダブルス、女子シングルスが県大会に出場し、男子ダブルス(四年 中司尊人、一年 若杉和希 ペア)が三

位となり、女子シングルス(二年 古川未来)が準優勝という結果を残すことができました。

今年は、バドミントン経験者の教員を始めOBの卒業生が練習や試合に来てくれ、練習メニューも増え部員にとってとても充実した年になりました。しかし、今年は県大会・全国大会と出場しましたが、「優勝」を経験することが出来なかつたので、これから練習に励み「優勝」を目標に頑張ります。

定時制バスケット部

今年は部員数四人でスタートしました。人数不足で公式戦に出場が出来ない状況ではありましたが、生徒は皆諦めず直向きに基礎基本の練習に打ち込みました。春になり新入部員が三人入り、七人で公式戦に臨むことが出来ました。

○全国大会(東京体育館)

一回戦 対群馬県立前橋清陵

79対58で勝利

二回戦 対三重県立みえ夢学園高校

61対66で敗退

全国大会では惜しくも二回戦敗退となりましたが、戦場の皆様の温かい支援もあり生徒達はベストを尽くす事が出来ました。福岡県大会で夏秋通じて七期連続優勝という結果を残すことが出来ました。

ご多忙にもかかわらず私達部員と交流を深めていただきました福岡工業高校全日制バスケットボール部の先生方、部員の皆様には心より感謝申し上げます。また、勤務

時間外にも関わらず熱心にご指導いただきました瀧田先生、並びに、仕事後練習に夜遅くまでつきあってくださった定時制バスケットボール部OB 西田昌平様・西嶋肇様(平一八卒)、中島悠介様・千原康様・鴨川翔様(平二一卒)。

また、体育館に足を運んで頂いた多くの皆様に心よりあつく御礼申し上げます。現在、四年生が引退しまして部員四人になりましたが、初心を忘れずに日々精進しております。今後も御指導御鞭撻よろしくお願ひします。

【部員】
四年生 柴田義尚 平山大地
藤井翔太
三年生 石橋仁
小林隆太 三笠善和
一年生 向井亜都夢

【顧問】
部長 松尾裕一 山田浩輔
監督 松井裕平



会員誌報

【旧職員】

■小池偉之(数学) H 20・1

■森部研一(機械) H 20・12

■大和禎人(社会) H 20・1

■井手嘉治(教頭) H 21・1

■嘉村常雄(事務) H 21・4

【幹事会】

■加藤正治(S 28) H 20・9

■権藤 宏(S 35) H 20・4

■吉田好勝(S 36) H 20・5

■鍋島隆之(S 38) H 20・12

■渡邊八郎(S 9) H 21・8

■荒木利郎(S 30) H 21・5

【建友会】

■元木藤之助(S 7) H 20・4

■田浦満登(S 26) H 20・9

■大塚茂八郎(S 26) H 20・5

■杉 孟三(S 26) H 20・2

■川口和隆(S 32) H 20・1

■木下武彦(S 36) H 20・3

■西島盛元(S 11) H 20・12

■井浦堅吉(S 12) H 20・6

■福田満雄(S 17) H 20・4

■西 俊明(S 23) H 20・6

■笠 英一(S 40) H 20・3

■簗原 誠(S 26) H 21・6

■池田真二(S 27) H 21・1

■瓜田英彦(S 28) H 21・3

■矢山精治(S 28) H 21・1

■採鉱金属情報会

■青柳清夫(S 13) H 20・6

■下口元吉(S 14) H 20・6

■山口慎吾(S 16) H 20・5

■高水繁雄(S 16) H 20・10

■田中雅生(S 17) H 20・5

■本田幸典(S 21) H 20・4

■百田義人(S 39) H 20・7

■結城保雄(S 40) H 20・

■安松龍太(S 45) H 21・3

【化友会】

■葉山英雄(S 21) H 20・10

■東 弘(S 29) H 20・6

■安河内 豊(S 18)

【電友会】

■浦部元作(S 22)

■豊島五郎(S 42)

【電友会】

■桑原一明(S 27) H 20・12

■古田昭和(S 28) H 20・3

■帆足昭三(S 28) H 20・12

■宮石 昂(S 35) H 20・9

【土木会】

■川井 弘(S 36) H 20・5

<http://www6.ocn.ne.jp/~koyukai/>

工友会ホームページ(各科総会案内など掲載)

会員企業紹介広告募集・掲載無料

会員のみなさんが経営する企業、会員の皆さんが勤務する企業の広告を無料で掲載します。

広告の内容は自由ですが、会員の氏名・卒年・科名を必ず記入して下さい。企業がHPを開設している場合はリンクすることが出来ます。

くわしくは事務局へお問い合わせ下さい。

E-mail koyukai@cocoa.ocn.ne.jp

発行所

財団法人 福岡工業工友会
〒814-0021
福岡市早良区荒江2丁目
19番1号
福岡県立福岡工業高校内
電話 092(821) 5831 (代)
092(831) 1016 (直)

発行人 廣津良二
編集責任者 戸次邦直
題 字 福沢秀利 書
(元校長)
印刷 南吉村綜合印刷

振り込め詐欺に関するご注意のお願い!
福岡工業高校の卒業生を装い、親の自宅に電話をかけて現金振り込みを促す「振り込め詐欺」の未遂および被害事件が4件発生しました。「携帯電話が壊れて、電話番号がかわった。」と電話があり、翌日、「友人の借金の保証人になった。」など言われ卒業生の親は、至急、金融機関の口座に振り込んだとの被害がでています。今後、このような電話がありました場合は、十分本人確認をされ不振な電話であれば警察への連絡をお願いいたします。